

オンライン勉強会

全国活火山地域でのハード対策による土砂害減災事例

主催：(公社)砂防学会北海道支部 (公社)砂防学会CPD認定プログラム

北海道は、噴火時に甚大な土砂災害を発生させるリスクのある活火山(有珠山、樽前山、十勝岳等)が多数存在します。噴火の予兆が現れた時や噴火中での緊急減災施設並びに将来の噴火などを見据えた恒久減災施設の計画・設計・施工・維持管理は、火山地域での土砂害減災の要であり、地域における災害復旧・復興、産業振興などの基盤となります。

この度、国土交通省九州地方整備局九州技術事務所により「火山地域における減災対策事例集」、「火山砂防対策におけるリスク低減事例集」が作成されました。これらの事例集には、全国の活火山地域での貴重な土砂害減災施設の事例が豊富に解説されており、北海道での火山地域での土砂害減災を講じる上でも大いに参考になります。本勉強会では、これらの事例集の作成に関わられた専門家から、内容について解説いただき、火山地域でのハード対策による土砂害減災の現在の技術レベルと課題について議論することを目的とします。

日時：2022年10月25日(火) 15:30-17:00

勉強会冒頭に、小串俊幸九州技術事務所長よりご挨拶を頂きます。

講師：松井宗廣 氏

株式会社オリエンタルコンサルタンツ顧問 技師長
前朝日航洋株式会社空間情報事業本部理事・技師長
元建設省九州地方建設局雲仙復興工事事務所長(初代)



講師：安海高明 氏

朝日航洋株式会社防災コンサルタント部長



参加は下記リンクよりお申し込み
ください。Zoomのアドレスをお知
らせします。



<https://forms.gle/sCHT8CHQY6viZU8P6>

※申し込み時に頂いた個人情報は、本
催物以外の目的には使用いたしません。

有珠山2000年噴火時に発生した熱泥流
被害の減災に貢献した砂防施設(1977年
噴火後に施工)(北海道 写真提供)

参加無料

問い合わせ先：(公社)砂防学会北海道支部事務局内 E-mail: jsecehokkaido@gmail.com
TEL/FAX: 011-706-2513